

<p>種名</p>	<p style="text-align: center;"><u>オジロワシ</u></p> <p style="text-align: center;"><u>Haliaeetus albicilla</u></p> 													
<p>分類</p>	<p>ワシタカ目ワシタカ科</p>													
<p>特徴</p>	<p>長くて幅の広い翼とくさび形の白い短い尾を持つ褐色の海ワシ。ユーラシア大陸の亜寒帯と温帯の一部に広く繁殖地を持つ。日本では北海道東部や北部に少数が留鳥として棲息し、繁殖している。多くは冬鳥として主に北日本に渡来し、関東以西ではきわめて少ない。天然記念物。</p>													
<p>生活</p>	<p>海岸、河口、海沿いの水田や湖沼、時には内陸の湖沼を生活圏とする。水面近くをはばたきと滑翔を交互に交えて飛びながら、脚を伸ばして獲物をつかみとる。主にサケ、マス、タラなどの大形魚を捕まえるが、カモなどの水鳥や幼獣を襲うこともある。飛翔中、餌が競合するミサゴから空中攻撃を受けたり、カラスに追い立てられることも珍しくない。</p>													
<p>声</p>	<p>繁殖期以外はほとんど鳴かない。繁殖期には、巣の近くで警戒する時には「カッ、カッ、カッ」と鳴く。また、喧嘩の場合には「クラッ、クラッ、カカカッ」と鋭く大声で鳴き立てる。なお、カラスを追い払う時にも同様の声で鳴く。雛は「ピーピー」と鳴く。</p>													
<p>見分け方</p>	<p>飛翔中、翼後縁にふくらみがあり、トンボの様な形に見える。成鳥は翼前縁と、腰から尾が白いので他種と見間違えることはない。若鳥は全身黒褐色で、くちばしが黒っぽい。尾は年とともに白い部分が多くなる。</p>													
<p>時期</p>	(月)	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	11	12	
<p>その他</p>	<p>全長(L) ♂80cm ♀94cm 翼開長(W) 182~221cm</p>													
<p style="text-align: right;">参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥</p>														